

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■ 調査概要

助成団体	岩手県八幡平市
事業細目名	国民体育大会冬季大会競技会場整備
事業名	八幡平市矢神飛躍台改修事業（スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド競技）
助成金額	293,405,000 円

■ 調査内容

令和3年度国民体育大会冬季大会競技会場整備を受け、八幡平市矢神飛躍台の整備を行った岩手県八幡平市の調査を実施しました。

整備を行った八幡平市矢神飛躍台は、岩手県内のスキージャンプ競技における拠点となっており、第78回国民体育大会冬季大会のスペシャルジャンプ、ノルディックコンバインドの競技会場として利用されることが決定したことから、大会開催に際して競技環境を整えるため、クーリングシステムの導入やスタートシグナルの改修を実施しました。

これまでは手作業でジャンプ台のアプローチ部分の整備を行っていたため、大会前には関係者が総出で2～3日かけて準備をしていましたが、クーリングシステムを導入したことにより、1日で終わることができるようになりました。また、クーリングシステムが作動している間は常にアプローチ部を冷却することが可能になったため、国体は、気温の上昇や強い直射日光によるアプローチ部のコンディション不良から、競技の継続が危ぶまれる場面もありましたが、最後まで競技を続けることができました。

今後は施設維持のための修繕費等の計画的な確保や、大会後の施設利用者の確保などが課題として挙げられます。

八幡平市矢神飛躍台が、スポーツ活動の拠点として、これからも地域スポーツの振興に大きく貢献していくことを期待します。

（令和5年10月5日往訪）

（写真）八幡平市矢神飛躍台

